

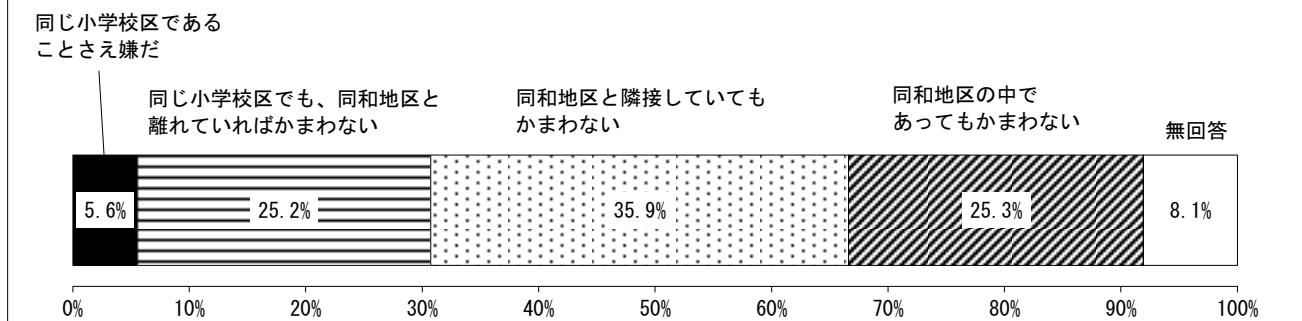
7. 同和地区に対する差別意識にかかわって（問12・13より）

（1）気に入った物件の近くに同和地区があったときの態度について

問12 あなたが住宅をさがしていて、気に入った物件があったとします。後に、そのあたりに同和地区があると聞いたとき、あなたはどう思いますか。次の中からあてはまるものを一つだけ選び、その番号に○をつけてください。

1. 同じ小学校区であることさえいやだ
2. 同じ小学校区でも、同和地区と離れていればかまわない
3. 同和地区と隣接していてもかまわない
4. 同和地区の中であってもかまわない

図12 気に入った物件の近くに同和地区があったら



- ・「同和地区と隣接していてもかまわない」が最多の35.9%、次いで「同和地区の中であってもかまわない」25.3%と「同じ小学校区でも同和地区と離れていればかまわない」25.2%がほぼ同率となった。「同じ小学校区であることさえいやだ」5.6%と「同じ小学校区でも同和地区と離れていればかまわない」の合計は30.8%で、3割が同和地区との接触に難色を示していることが分かった。反対に接触について抵抗がないと思われる人は、61.2%となった。「樫原市調査」では、ほぼ半数が接触に難色を示す回答を寄せている。
- ・性別では女性は「同じ小学校区でも同和地区と離れていればかまわない」が男性よりも6ポイント多く、「同和地区と隣接していてもかまわない」と「同和地区の中であってもかまわない」の合計が9ポイント下回っている。女性は男性よりも接触に対する難色度が高い。また、選択しないでは「同じ小学校区でも、同和地区と離れていればかまわない」が性別の最少で、「同和地区の中であってもかまわない」は34.0%で性別の最多となった。
- ・年齢別では20歳代、30歳代では「同じ小学校区であることさえいやだ」が10%を超え、20歳では18.6%だった。
- ・小学校区別では掖上小が「同じ小学校区であることさえいやだ」が唯一「0」で、「同和地区の中であってもかまわない」は39.2%で小学校区の最多となった。

【表一性別集計】

問12 あなたが住宅をさがしていて、気に入った物件があったとします。後に、そのあたりに同和地区があると聞いたとき、あなたはどう思いますか								
	同じ小学校であることさえいやだ	同じ小学校でも離れていればかまわない	同和地区と隣接していることさえいやだ	同和地区の中であってもかまわない	無回答	計		
総数	度数	40	181	258	182	58	719	
	%	5.6%	25.2%	35.9%	25.3%	8.1%	100.0%	
性別	男性	度数	16	55	101	66	10	248
		%	6.5%	22.2%	40.7%	26.6%	4.0%	100.0%
	女性	度数	19	106	127	88	29	369
		%	5.1%	28.7%	34.4%	23.8%	7.9%	100.0%
	選択しない	度数	3	9	16	17	5	50
		%	6.0%	18.0%	32.0%	34.0%	10.0%	100.0%

□クロス集計

問12 気に入った物件の近くに同和地区があると聞いたときの態度

× 問13 友人の同和地区に対する差別的な発言に対する行動について

問13 あなたの友人が、同和地区に対する差別的な発言をしたとき、あなたはどういった行動をとると思いますか								
	差別的な発言であることを指摘して話しあう	表向きは話をあわせるが、何とか差別はいけないことを伝える	表向きは話をあわせ、自分も差別的な言葉を口に出してしまう	ほかの話題に変えよう	なにもせずに黙っている	努力する	その他	わからぬ
問12 あなたが 同じ小学校区であることさえいやだ	4	5	3	7	9	3	8	39
住宅をさがしていく、気に入った物件があつたとします。後に、そのあたりに同和地区があると聞いたとき、あなたはどう思いますか	10.3%	12.8%	7.7%	17.9%	23.1%	7.7%	20.5%	100.0%
同じ小学校区でも、同和地区と離れていればかまわない	13	53	9	45	28	4	27	179
同じ小学校区と隣接していることを聞いたら、あなたはどう思いますか	7.3%	29.6%	5.0%	25.1%	15.6%	2.2%	15.1%	100.0%
同和地区の中であってもかまわない	42	72	9	50	35	7	35	250
同じ小学校区の中であつてもかまわない	16.8%	28.8%	3.6%	20.0%	14.0%	2.8%	14.0%	100.0%
ほかの話題に変えよう	54	54	0	25	12	5	30	180
なにもせずに黙っている	30.0%	30.0%	0.0%	13.9%	6.7%	2.8%	16.7%	100.0%
努力する	113	184	21	127	84	19	100	648
合計	17.4%	28.4%	3.2%	19.6%	13.0%	2.9%	15.4%	100.0%

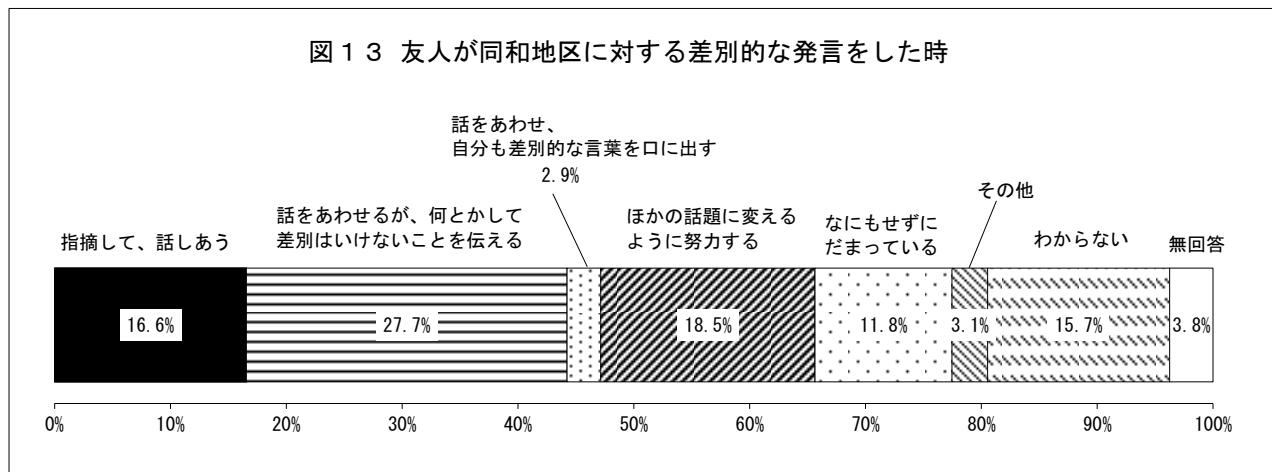
- 「気に入った物件の近くに同和地区があると聞いたときの態度」について、「同和地区と隣接していてもかまわない」「同和地区の中であつてもかまわない」と回答した人は、「友人の同和地区に対する差別的な発言に対する行動」として「差別的な発言であることを指摘して話しあう」と「表向きは話をあわせるが、何とか差別はいけないことを伝える」に多くの回答が寄せられた。反対に「同じ小学校区であることさえいやだ」と「同じ小学校区でも離れていればかまわない」という人は、「表向きは話をあわせ、自分も差別的な言葉を口に出してしまう」「ほかの話題に変えるように努力する」「なにもせずに黙っている」の回答が前者よりも多かった。

(2) 友人の同和地区に対する差別的な発言への対応について

問 13 あなたの友人が、同和地区に対する差別的な発言をしたとき、あなたはどういった行動をとると思いますか。次の中からあてはまるものを一つだけ選び、その番号に○をつけてください。

1. 差別的な発言であることを指摘して、話しあう
2. 表向きは話をあわせるが、何とかして差別はいけないことを伝える
3. 表向きは話をあわせ、自分も差別的な言葉を口に出してしまう
4. ほかの話題に変えるように努力する
5. なにもせずにだまっている
6. その他
7. わからない

図 13 友人が同和地区に対する差別的な発言をした時



・「表向きは話をあわせるが、なんとかして差別はいけないことを伝える」が最多の 27.7%、次いで「ほかの話題に変えるように努力する」18.5%、「差別的な発言であることを指摘して、話しあう」16.6%だった。「差別的な発言であることを指摘して、話しあう」「表向きは話をあわせるが、なんとかして差別はいけないことを伝える」を合わせた「相手の差別発言に対して何らかの形で間違いを伝える」という意思是 44.3%、「表向きは話をあわせ、自分も差別的な言葉を口に出してしまう」「ほかの話題に変えるように努力する」「なにもせずにだまっている」を合わせた「何ら行動しない」方は 33.2%で、「行動する」方が「行動しない」方を 11 ポイント上回った。「権原市調査」では両者は 1 %の差でかなり拮抗していた。

- ・性別では男性の2割が「差別的な発言であることを指摘して、話しあう」という意思を表し、3割は「表向きは話をあわせるが、なんとかして差別はいけないことを伝える」と回答し、半数以上の人人が「行動する」としたが、女性は4割弱に止まり、「ほかの話題に変えるように努力する」は22.0%で男性よりも5ポイント上回った。

【表一性別集計】

問13 あなたの友人が、同和地区に対する差別的な発言をしたとき、あなたはどういった行動をとると思いますか										
		差別的な 発言であ ることを 指摘し て、話し あう	表向きは 話をあわ せるが、 何とかし て差別は いけない ことを伝 える	表向きは 話をあわ せ、自分 も差別的 な言葉を 口に出し てしまふ	ほかの話 題に変え るようすにだ せ、自分 も差別的 な言葉を 口に出し てしまふ	なにもせ ずにだ るようすにだ せ、自分 も差別的 な言葉を 口に出し てしまふ	その他	わからな い	無回 答	計
総数	度数	119	199	21	133	85	22	113	27	719
性別	度数	16.6%	27.7%	2.9%	18.5%	11.8%	3.1%	15.7%	3.8%	100.0%
	%	21.0%	31.0%	4.0%	16.9%	9.3%	2.0%	15.3%	0.4%	100.0%
女性	度数	52	77	10	42	23	5	38	1	248
	%	47	97	9	81	51	15	55	14	369
選択しない	度数	12.7%	26.3%	2.4%	22.0%	13.8%	4.1%	14.9%	3.8%	100.0%
	%	8	13	2	5	7	2	11	2	50
		16.0%	26.0%	4.0%	10.0%	14.0%	4.0%	22.0%	4.0%	100.0%